

【プレスリリース】2010年7月27日

## 第7回 日本の次世代 リーダー養成塾

問い合わせ先: **日本の次世代リーダー養成塾**  
 事務局長 加藤 暁子 (携帯: 090-1113-3914)  
 事務局員 相戸 和歌子  
 〒107-0052 東京都港区赤坂1-14-5-S802  
 Tel: 03-3505-0906 Fax: 03-3505-0907  
 ■■■グローバルアリーナ内 リーダー塾事務局■■■  
 7月28日~8月10日の連絡先  
 Tel: 0940-38-2015/2016  
 Fax: 0940-38-2025  
 グローバルアリーナ代表 Tel: 0940-33-8400  
 住所: 福岡県宗像市吉留46-1  
 Mail: info@leaderjuku.jp  
 URL: <http://www.leaderjuku.jp>

## ハイスクール国会を開催 地域から日本や世界の課題に挑戦する2週間

「日本の次世代リーダー養成塾」は、社団法人日本経済団体連合会の米倉弘昌会長を塾長、榊原英資・青山学院大学教授を塾長代理に、日本だけでなく、世界に通用する人材育成を目指した高校生のための2週間のサマースクールです。経済界や、地方自治体から日本の将来を背負って立つ人材を危ぶむ声が出され、2004年に福岡県宗像市のグローバルアリーナで開塾、今年で7回目を迎え、今年で卒業生は1000人を超えます。

今年は、塾期間を通し「ハイスクール国会」を行います。180人の塾生たちは、「高校教育」「地域活性化」「高齢社会」「国際交流」の4分野で自分の地域の問題を調べた上で、国会議員になつたつもりで、政党をつくり、マニフェストをつくり、第一党を選出、第一党の党首が総理大臣となります。地域の視点を踏まえた上で、日本の国がどうあるべきか、また、国際社会でどう貢献できるのか—高校生の視点で「新しい日本の国の形」を真剣に2週間かけて議論してもらいます。

塾では例年通り、マレーシアのマハティール元首相をはじめ、各分野において日本や世界を代表する学者、経済人らが講義を行います。一流の講義を通して塾生たちは各分野について理解を深めていきます。同時に、期間中に佐賀県波戸岬少年自然の家では、塾生が選んだ出身地域の先人を題材に、浪曲に仕立てる特別プログラムに挑戦。佐賀県立名護屋城博物館を見学、日本と朝鮮半島の歴史を学びます。また、フンドーキンの150周年記念事業の一環として、塾生が柔らかい頭で「次世代のみそ汁」を考案する「次世代みそ汁コンテスト」をグローバルアリーナで開催します。今年の講師、カリキュラムの詳細は別紙の通りです。

リーダー養成塾では、講師に1時間講義をしていただいた上で30分の質疑応答を行います。その後、講義を踏まえたグループディスカッション(1クラス塾生約20人)をします。クラス担任は、協賛企業などから派遣された社会人が務めます。ディスカッションを積み重ねることで、学問のおもしろさを追求するとともに、リーダーとして必要な多面的な思考力や分析力、決断力を養います。

また、合宿を通して、全国から選抜された志を同じくする180人が寝食を共にし、切磋琢磨します。

2010年の塾概要は次ページの通りです。

## 第7回 日本の次世代リーダー養成塾概要

### 1. 主催者

日本の次世代リーダー養成塾

塾長：米倉弘昌／社団法人日本経済団体連合会会長

### 2. 開催日程

2010年7月28日（水）～8月10日（火）

### 3. 開催・宿泊施設

グローバルアリーナ（福岡県宗像市吉留46-1）

波戸岬少年自然の家（佐賀県唐津市鎮西町名護屋5581-1）

### 4. 塾生

対象：高校生（1年生～3年生）

20都道府県、海外2カ国（アメリカ、カナダ）

人数：180名

※ 参画県（北海道・青森・岩手・神奈川・静岡・岐阜・和歌山

・福岡・佐賀・大分）による推薦枠120名、全国からの  
一般公募枠60名

（今年から初めて青森県、静岡県が参画県になりました）

#### 【添付資料】

講師・講義内容一覧

カリキュラム表

「ハイスクール国会」概要

「先人から学ぶ浪曲プログラム」概要

「次世代みそ汁コンテスト」概要

役員等名簿

受講者概要

受講者高校一覧

第7回日本の次世代リーダー養成塾  
講師・講義内容一覧

講師 23名  
(五十音順)

- 明石 康／元国連事務次長 「グローバルな舞台に必要な力」
- 麻生 渡／福岡県知事 「日本とアジア」
- 石倉 洋子／一橋大学大学院国際企業戦略研究科教授  
「21世紀の世界、新しいビジネス、新しいキャリア」
- 石原 進／九州旅客鉄道株式会社代表取締役会長  
「地域から世界に向けて新しい国のかたちを考える」
- 宇佐元 恭一／シンガーソングライター  
「宇佐元 恭一スペシャルコンサート～永遠（とわ）、ナル、モノ～」
- 笠谷 和比古／国際日本文化研究センター教授 「徳川社会に近代の扉を開いた人物—将軍吉宗」
- 金澤 一郎／宮内庁皇室医務主管・日本学術会議会長 「脳の不思議」
- 川勝 平太／静岡県知事 「平城京±千三百年」
- 姜 信子／作家・恵泉女学園大学客員教授 「『私の偉人』伝を書く一人の心を動かす文章—」
- 小手川 強二／フドーキン醤油株式会社代表取締役社長 「発酵食品の魅力」
- 榊原 英資／青山学院大学教授 「君たちは何のために学ぶのか」
- 千住 博／日本画家・京都造形芸術大学学長 「芸術とは何か？」
- 玉川 奈々福／浪曲師 「浪曲ワークショップ—楽しむ・つくる・ほとぼしる！」
- 寺尾 明人／社団法人日本ユネスコ協会連盟組織部長 「Think globally, act locally」
- 中村 俊郎／中村ブレイス株式会社代表取締役  
「空想の翼で駆け現実の山野を往かん—世界遺産石見銀山に生まれ、育ち、伝える—」
- 古川 康／佐賀県知事 「21世紀のリーダーになるための7つの条件」
- 牧野 健太郎／株式会社NHKプロモーション執行役員・企画事業部統括部長  
「浮世絵からみた日本のソフトパワー」
- マハティール・モハマド／マレーシア元首相  
「アジアから見た日本—日本の次世代リーダーのあるべき姿」
- 室伏 きみ子／お茶の水女子大学教授 「自分自身を知るための命の科学—40億歳の生物たち」
- 安田 喜憲／国際日本文化研究センター教授 「国土喪失は日本人を消滅させる」
- 山折 哲雄／宗教学者 「親鸞と道元—人間の比較—」
- 李 鳳宇／映画プロデューサー 「映画は感動を届ける」
- 加藤 暁子／日本の次世代リーダー養成塾事務局長  
「リーダーに求められる条件—哲人宰相マハティールに学ぶ」

【見学】佐賀県立名護屋城博物館

【体験学習】インプロシンキングワークショップ

第7回 日本の次世代リーダー養成塾 カリキュラム表 (2010年7月28日～8月10日)

日	時間	内容	講師	会場	備考
7/28 (水)	6:00-7:00	朝食・掃除			
	7:00-8:00	掃除			
7/29 (木)	8:00-9:00	朝食・掃除			
	9:00-10:00	講義			
7/30 (金)	10:00-11:00	グループディスカッション			
	11:00-12:00	講義			
7/31 (土)	12:00-13:00	昼食			
	13:00-14:00	講義			
8/1 (日)	14:00-15:00	グループディスカッション			
	15:00-16:00	講義			
8/2 (月)	16:00-17:00	グループディスカッション			
	17:00-18:00	夕食			
8/3 (火)	18:00-19:00	夕食			
	19:00-20:00	夕食			
8/4 (水)	20:00-21:00	夕食			
	21:00-22:00	夕食			
8/5 (木)	22:00-23:00	夕食			
	23:00-24:00	夕食			
8/6 (金)	24:00-25:00	夕食			
	25:00-26:00	夕食			
8/7 (土)	26:00-27:00	夕食			
	27:00-28:00	夕食			
8/8 (日)	28:00-29:00	夕食			
	29:00-30:00	夕食			
8/9 (月)	30:00-31:00	夕食			
	31:00-32:00	夕食			
8/10 (火)	32:00-33:00	夕食			
	33:00-34:00	夕食			



**(4) 他分野の分野チーム1チームと合体するための戦略会議 8月3日**

それぞれの分野チームは、他の分野の分野チーム1チームと合体し、お互いの分野の相乗効果を上げる政策をつくることをルールとします。よって、どの分野チームと合体すれば、その目的を達成できるのか、どうやったらその分野チームを説得できるか、戦略を立てます。また、自分たちのチームをアピールする「アピールポスター」を制作します。

**(5) 結党 8月4日**

各分野チームごとにブースを設置し、アピールポスターを掲げます。そして、決められた時間内に交渉によって他分野の分野チーム1チームと合体し、結党します。これで、1党は20名となり、9つの党ができます。各党で、党首と副党首を選出します。

**結党後のステップ**

**(6) 政権公約作成 8月5日～8日**

各党は2つの分野における政権公約を策定し、各党でまとめ上げます。

**(7) 政権公約発表・第一党選出、総理大臣選出 8月9日**

9党がそれぞれ政権公約を発表します。そして、投票により第一党を選出します。第一党の党首は、総理大臣に任命されます。総理大臣は所信表明演説を行います。

※ハイスクール国会の詳細は、変更になる可能性がありますので、取材の際は事務局にお問い合わせください。

## 先人から学ぶ浪曲プログラム

今の日本が繁栄している背景には、歴史上、古くは聖徳太子から織田信長、徳川家康、幕末の坂本龍馬、勝海舟、明治時代の新渡戸稲造、内村鑑三ら多くの先人が、それぞれの時代、新しい日本の姿を考え、行動し、日本をつくりあげてきました。塾生は自分が最も尊敬する自分の育った地域出身の先人を選んで研究します。選ぶ先人は、有名無名を問いません。その人はどんな人で、どうして選んだのか、また、その人を最もよく現すエピソードを、事前の宿題として、読み手の心を動かす「物語」としてまとめます。

塾期間中には、作家の姜信子さんに人の心を動かす文章の書き方を講義していただいた上で、新たな課題のもと、「偉人物語」に挑戦します。

塾生は自分のクラスで一番良くできた「偉人物語」を浪曲師、玉川奈々福さんの指導のもと、浪曲にします。このプログラムを通して、先人が生きた時代の歴史を学び、自分が育った地域を見直すとともに、自分がリーダーとなった時の心構え、志を学びます。

塾期間中の浪曲プログラムは「佐賀県波戸岬少年自然の家」で行います。

- 7月30日（金）13時30分～16時00分 姜信子さんによる講義・作文推敲
- 7月31日（土）10時45分～12時15分 玉川奈々福さんによる講義  
13時30分～17時30分 浪曲ワークショップ

## 「次世代みそ汁コンテスト」



8月4日「次世代みそ汁コンテスト」を開催します。このプロジェクトは、大分県臼杵市に本社があるフドーキン醤油株式会社の創業150周年記念事業の一環として行われるものです。みそ汁は日本人の食卓には欠かせない万能スープ。北から南まで全国各地で味噌の種類からだしの取り方は千差万別です。全国から集まる塾生たちに、まず家庭や地域でのみそ汁の作り方を調べた上で、塾期間中にクラスごとで話し合い、どんなみそ汁が「次世代のみそ汁」としてふさわしいかクラスごとに競い合います。このプロジェクトで地域性や多様性のある日本の食文化を学ぶ機会とします。

また、コンテスト当日には、一般社団法人宗像観光協会と宗像市食生活改善推進会のご協力でみそ汁とご飯（宗像産）に合う鶏のすき焼きなど郷土料理を用意していただくこととなりました。

なお、審査員は、谷井博美・宗像市長、小手川強二・フドーキン醤油株式会社代表取締役社長、フードコーディネーター・栄養士の幾田淳子さん、寺尾明人・社団法人日本ユネスコ協会教会連盟組織部長、加藤暁子・日本の次世代リーダー養成塾事務局長が務めます。

### 【開催概要】

7月29日（木）

20時15分～21時00分 塾生によるみそ汁コンテスト打ち合わせ  
以降、8月4日まで8クラスごとに随時打ち合わせ

8月4日（水）

8時00分～10時00分 塾生代表（各クラス代表数人）が「道の駅むなかた」へ食材の買出し  
9時00分～10時00分 フドーキン醤油株式会社 小手川強二社長 講義  
10時00分～11時00分 みそ汁の調理  
（各クラスが1時間で30人前のみそ汁作り）  
10時10分～10時50分 各クラス代表によるプレゼンテーション  
調理と並行して、各クラス代表による次世代みそ汁プレゼンテーション  
（各クラス5分×8クラスの40分間）  
11時00分～11時50分 各クラス調理したみそ汁で昼食  
12時10分～ 審査結果発表・講評  
審査発表後～13時30分 後片付け



## 「日本の次世代リーダー養成塾」役員等名簿

役員	
塾長	米倉弘昌／社団法人日本経済団体連合会会長
塾長代理	榊原英資／青山学院大学教授
筆頭理事	麻生 渡／福岡県知事
理事	浅野史郎／慶應義塾大学教授
理事	石原 進／九州旅客鉄道株式会社代表取締役会長
理事	榎本一彦／福岡地所株式会社代表取締役会長
理事	大竹美喜／財団法人国際科学振興財団会長
理事	金澤一郎／宮内庁皇室医務主管・日本学術会議会長
理事	金子郁容／慶應義塾大学教授
理事	川勝平太／静岡県知事
理事	小島順彦／三菱商事株式会社代表取締役会長
理事	高橋 温／住友信託銀行株式会社取締役会長
理事	高橋はるみ／北海道知事
理事	達増拓也／岩手県知事
理事	谷井博美／福岡県宗像市長
理事	張富士夫／トヨタ自動車株式会社取締役会長
理事	仁坂吉伸／和歌山県知事
理事	橋田紘一／株式会社九電工代表取締役社長
理事	広瀬勝貞／大分県知事
理事	古川 康／佐賀県知事
理事	古田 肇／岐阜県知事
理事	松尾新吾／九州電力株式会社代表取締役会長
理事	松沢成文／神奈川県知事
理事	溝上泰弘／株式会社ミズ代表取締役社長
理事	三村申吾／青森県知事
理事	宗政伸一／株式会社サニックス代表取締役社長
監事	藤永憲一／九州電力株式会社常務執行役員

### 事務局

事務局長 加藤暁子

### 事務局所在地

〒107-0052 東京都港区赤坂 1-14-5-S802

(tel: 03-3505-0906 fax: 03-3505-0907)

## 第7回日本の次世代リーダー養成塾 受講者概要

○受講者総数 180名 (男子74名・女子106名) 20都道府県及び2ヶ国(アメリカ・カナダ)

○参画県枠 120名 (男子50名・女子70名)

1	北海道	10名	(男子 3名)	(女子 7名)
2	青森県	7名	(男子 5名)	(女子 2名)
3	岩手県	11名	(男子 0名)	(女子 11名)
4	神奈川県	11名	(男子 6名)	(女子 5名)
5	岐阜県	9名	(男子 4名)	(女子 5名)
6	静岡県	12名	(男子 6名)	(女子 6名)
7	和歌山県	8名	(男子 5名)	(女子 3名)
8	福岡県	27名	(男子 14名)	(女子 13名)
9	佐賀県	14名	(男子 6名)	(女子 8名)
10	大分県	11名	(男子 1名)	(女子 10名)
計		120名	(男子 50名)	(女子 70名)

○一般公募枠 60名 (男子24名・女子36名)

1	山形県	4名	(男子 0名)	(女子 4名)
2	群馬県	2名	(男子 0名)	(女子 2名)
3	東京都	15名	(男子 6名)	(女子 9名)
4	神奈川県	6名	(男子 1名)	(女子 5名)
5	福井県	1名	(男子 1名)	(女子 0名)
6	静岡県	1名	(男子 0名)	(女子 1名)
7	愛知県	1名	(男子 1名)	(女子 0名)
8	大阪府	6名	(男子 3名)	(女子 3名)
9	広島県	1名	(男子 0名)	(女子 1名)
10	福岡県	9名	(男子 4名)	(女子 5名)
11	佐賀県	3名	(男子 1名)	(女子 2名)
12	熊本県	1名	(男子 1名)	(女子 0名)
13	鹿児島県	1名	(男子 1名)	(女子 0名)
14	沖縄県	2名	(男子 1名)	(女子 1名)
15	アメリカ	6名	(男子 4名)	(女子 2名)
16	カナダ	1名	(男子 0名)	(女子 1名)
計		60名	(男子 24名)	(女子 36名)

学校所在地	学校名	
北海道	北海道北見北斗高等学校	
	北海道札幌国際情報高等学校	
	北海道江別高等学校	
	北海道札幌開成高等学校	
	私立北嶺高等学校	
	私立立命館慶祥高等学校	
	私立遺愛女子高等学校	
青森	青森県立青森高等学校	
	青森県立青森南高等学校	
	青森県立むつ工業高等学校	
	青森県立弘前工業高等学校	
	青森県立木造高等学校	
	青森県立田名部高等学校	
	岩手	岩手県立花北青雲高等学校
岩手県立黒沢尻北高等学校		
岩手県立水沢高等学校		
岩手県立金ヶ崎高等学校		
岩手県立一関第一高等学校		
岩手県立宮古商業高等学校		
岩手県立岩泉高等学校		
岩手県立大野高等学校		
山形	山形県立新庄南高等学校	
	山形県立山形西高等学校	
群馬	私立共愛学園高等学校	
東京	国立東京学芸大学附属高等学校	
	私立頌栄女子学院高等学校	
	私立立教池袋高等学校	
	私立朋優学院高等学校	
	私立昭和女子大学附属昭和高校	
	私立学習院女子高等科	
	私立青山学院高等部	
	私立淑徳高等学校	
	私立自由学園高等科	
	私立多摩大学附属聖ヶ丘高等学校	
	私立早稲田実業学校高等部	
	神奈川	神奈川県立柏陽高等学校
		神奈川県立小田原高等学校
		神奈川県立津久井高等学校
		神奈川県立横浜平沼高等学校
		私立慶應義塾高等学校
		私立栄光学園高等学校
私立横浜国際女学院翠陵高等学校		
私立洗足学園高等学校		
私立聖光学院高等学校		
私立桐蔭学園高等学校		
福井		福井県立藤島高等学校
岐阜		国立岐阜工業高等専門学校
		岐阜県立多治見北高等学校
	岐阜県立岐阜農林高等学校	
	岐阜県立加茂高等学校	
	岐阜県立恵那高等学校	
	岐阜県立恵那農業高等学校	
	岐阜県立可児高等学校	
	私立帝京大学可児高等学校	
	静岡	静岡県立浜松北高等学校
		静岡県立清水東高等学校
静岡県立静岡高等学校		
静岡県立掛川西高等学校		
静岡県立磐田南高等学校		
静岡県立富士東高等学校		
静岡県立御殿場南高等学校		
静岡県立沼津東高等学校		
静岡県立静岡農業高等学校		
私立暁秀高等学校		
私立静岡県西遠女子学園高等学校		
私立静岡雙葉高等学校		

学校所在地	学校名	
愛知	私立南山国際高等学校	
大阪	大阪府立大手前高等学校	
	私立関西学院千里国際高等部	
和歌山	和歌山県立笠田高等学校	
	和歌山県立桐蔭高等学校	
	私立智辯学園和歌山高等学校	
広島	私立広島なぎさ高等学校	
福岡	国立久留米工業高等専門学校	
	福岡県立輝翔館中等教育学校	
	福岡県立大牟田北高等学校	
	福岡県立久留米高等学校	
	福岡県立山門高等学校	
	福岡県立宗像高等学校	
	福岡県立小倉工業高等学校	
	福岡県立城南高等学校	
	福岡県立筑紫丘高等学校	
	福岡県立八女高等学校	
	福岡県立福岡高等学校	
	福岡県立明善高等学校	
	福岡県公立古賀寛成館高等学校	
	私立久留米信愛女学院高等学校	
	私立久留米大学附設高等学校	
	私立西南学院高等学校	
	私立筑紫女学園高等学校	
	私立東海大学付属第五高等学校	
	私立福岡大学附属大濠高等学校	
	私立福岡工業大学附属城東高等学校	
	私立福岡雙葉高等学校	
	佐賀	佐賀県立武雄高等学校
		佐賀県立鹿島高等学校
		佐賀県立伊万里高等学校
		佐賀県立唐津東高等学校
		佐賀県立小城高等学校
		私立東明館高等学校
私立佐賀学園高等学校		
私立弘学館高等学校		
私立早稲田佐賀高等学校		
熊本		熊本県立多良木高等学校
大分	大分県立宇佐高等学校	
	大分県立大分雄城台高等学校	
	大分県立大分西高等学校	
	大分県立大分豊府高等学校	
	大分県立中津南高等学校	
	大分県立別府青山高等学校	
	大分県立森高等学校	
	大分県立高田高等学校	
	私立大分東明高等学校	
	鹿児島	私立ラ・サール高等学校
沖縄	沖縄県立首里高等学校	
	沖縄県立豊見城南高等学校	
アメリカ	私立慶應義塾ニューヨーク学院	
	Aguin Catholic School IL	
	Choate Rosemary Hall	
	Fryeburg Academy	
	North Thurston High School	
カナダ	Lakefield College School	

122校